

GSMA、「非銀行利用者層のためのモバイルマネー助成金 (Initial Grants Awarded Through the Mobile Money for the Unbanked Programme)」の詳細を発表

ロンドン 9月16日/PRNewswire —

- GSMA、目標の「2012年までに非銀行利用者2000万人へ金融サービス提供」に一步前進

世界のモバイル通信業界を代表する団体であるGSMAは本日、「非銀行利用者層に向けたモバイルマネー基金」(Mobile Money for the Unbanked Fund, MMU)からの助成金を受ける4事業者に関する詳細を発表しました。MMUプログラムは、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から助成金を受け、GSMA財団が運営しています。最初の助成金を受け取る事業者は、インドネシアのAXIS、ブラジルのOi、アフガニスタンのRoshan、フィリピンのSMART Communicationsと世界の多様な地域にわたっています。

GSMAのGavin Krugel理事は次のように語っています。「これらの多様なプロジェクトは非常に胸躍るものです。と言うのも、非銀行利用者層にモバイルマネーサービスを提供するだけでなく、安定した経済成長を促し、起業家機会を作り出すことにより、事業を遂行し、地域社会全体をより一層活気付けることができるからです。」「我々の社会で最も不利な立場にいる人々のために安定した金融サービスを構築し、2012年までに2000万人の非銀行利用者にモバイルサービスを提供するという目標に向け、努力し続けることになるので、これらの事業者や他の先駆的な企業と共に仕事をするのを嬉しく思っています。」

インドネシアのAXIS mDUITプロジェクトは、12月に未開発地域での展開を開始する予定です。インドネシアでは、9000万人の携帯電話契約者がいるにもかかわらず、銀行口座を持っているのはわずか4000万人に過ぎないので、非銀行利用者には携帯電話による銀行サービスを提供する絶好のチャンスです。AXISは利用者に携帯電話を使って支払、預金、クレジットなどの幅広いサービスを提供することになります。

ブラジルの事業者Oiが提案しているサービスは、低所得者や辺境地域に住む人々が基本的な銀行業務を利用できるようにし、開発を促すものです。このサービスでは、個人が福祉基金を受け、国内での送金や同サービスに参加している小売店から商品を買うことができます。また、現金支払サービスも考慮中です。

戦争をしている国の人々が利用できる流通ネットワークを構築し、展開していくのがアフガニスタンのRoshanの主な焦点です。現在、アフガニスタン国民の76%が主要都市以外に住んでいるため、97%の人が従来の銀行業務を利用できません。M-Paisaは田舎に住む起業家、女性、公共・民間機関、そして極貧層にモバイルマネーサービスを提供する予定です。

フィリピンの「SMART Communications' Island Activations」プログラムは、電気も満足に届いていない、離島あるいは隔離された奥地に住み、金融サービスが全くまたは一部しか利用できない人々に恩恵をもたらすものです。銀行業務を全く、あるいはほとんど利用で

きない顧客が、SMART Money Platform を通して、国内での送金と受理、電子財布への補充、支払、送金ができるようにし、辺境地域における経済を築くのが SMART の目的です。

MMU プログラムは、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から 1250 万米ドルの助成金を受け、モバイル事業者、銀行、マイクロファイナンス機関、政府、開発機関と協力しながら、非銀行利用者層が手頃な料金で利用できる信頼性のあるモバイル金融サービスの普及を促進します。MMU 基金は非銀行利用者層である底辺の消費者をターゲットとするモバイルマネーの展開を加速するために設けられ、世界中の事業者からの応募を考慮しています。

#### GSMA について

GSMA は全世界のモバイル通信業界を代表する団体です。GSMA は、219 カ国にわたり、約 800 社のモバイル事業者、さらに携帯電話機メーカー、ソフトウェア会社、装置供給業者、インターネット会社、メディア・エンターテインメント組織など、より広範囲なモバイルエコシステムを構成する 200 社以上を結集しています。GSMA は、モバイル通信業界の成長を促すという最終目的に向け、会員のために技術革新、新事業の企画や機会を生み出す努力をしています。

詳細はウェブサイト (<http://www.gsmworld.com>) をご覧ください。

情報出所：GSMA

詳細は GSMA の Daniel Lowther (電話：+44-7747-636-687、電子メール：[press@gsm.org](mailto:press@gsm.org)) までお問い合わせください。